

群馬菱の実会だより

177号

年頭に当たって

群馬菱の実会 会長 長嶺 元

新年明けまして、おめでとうございます。

皆様にはお健やかに良いお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

原油価格が1バレル100ドル近辺まで高騰し、ガソリンや灯油の価格がこの1年で2倍近くになりましたがまだ落ち着く気配がありません。

それどころかこの影響で今まで価格の優等生であったラーメンや牛乳などの食料品を初め多くの日用品が数十年ぶりに次々に値上げされようとしています。日常生活に車が欠かせない多くの会員にとっては痛手が大きいのは勿論のこと、物価上昇は年金生活者にとっては最大の敵と云えます。

また、先の参議院選挙では与野党が逆転し衆参のねじれが生じている現状では今年もまた政治への期待は持てそうにありません。こんな中でも常

に前向きに、今まで培った経験と知恵を生かし仲間との連携を深めながらボランティア活動や趣味を生かした活動に積極的に参加して若さと健康を保つように努めようではありませんか。

世相を表す漢字に「偽」が選ばれたように昨年は明るい話題の少ない年でありましたが、今年こそは明るい希望の持てる年になってほしいものです。

昨年から菱の実会にまだ入会していない方に積極的に働きかけて会員の増加を図っています。これら

を続けるとともに、皆様に喜んでいただけるような活動を行っていきたく思います。沢山の方の各種イベントへの参加や菱の実会報への投稿をお待ちしています。



群馬菱の実会の発展を願って

三菱電機労働組合群馬支部

執行委員長 荻原 浩良

菱の実会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成20年の新春を健やかにお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。また、日頃より弊支部の活動に対しましてご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

弊支部は新体制となってから早いもので既に2年目の活動に入りました。振り返りますと、昨年は政治に対する取り組みに2つの大きな変化がありました。

1つめは32年間続いた組織内議員擁立の幕引きです。

これまでの歴代組織内議員の議会活動と、支援をして頂いた皆様のご尽力に改めて感謝申し上げます。

2つめは電機連合政治顧問“若林ひでき参議院議員”の立候補断念です。

菱の実会の皆様にも多くの支援を頂きましたが、重大かつ深刻な心身の病により誠に残念な結果となったことを改めてお詫び申し上げます。

さて、三菱電機においては新聞報道等でご存知かと思いますが、非常に好調であり、4期連続の増収、6期連続の増益達成が視野に入る水準であると聞いております。一方馬電においては、ものづくり強化が一段と進み、工場の変革や働く人達皆が元気になり、おかげさまで本部や他場所に大変評価された1年でありました。是非、総会時の工場見学会でご覧いただければと思います。

今年も三菱電機の“オール電化”の牽引役として群馬製作所の発展に向けて組合の立場からしっかりと諸活動をして参りたいと思います。

又、昨年5月に組合事務所内に菱の実会事務局ゾーンを新設しました。いつでもお気軽に訪問頂ければと思います。組合書記局一同でお待ちしております。

最後に、菱の実会の益々の発展と皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



【 新入会員紹介 】

中島 進さん (平成18年12月退職) 太田市新田早川町



平成15年4月で退職(転籍)致しました中島でございます。
大変遅くなりましたが、この度菱の実会に入会させて頂く事になりました。
私は昭和35年4月に入社し、試作係を始めに、専用機係、石油 F/H
係、油工課、部工課、営業課と各職場を経験させて頂きました。又テクノ
トップへの出向、更に萬世電機(東京)へ出向し、そのまま転籍になり、
平成18年12月をもって退職いたしました。
各々の職場では、菱の実会員の皆様には大変お世話になり、ありがとう
ございました。これからも諸先輩のご指導を頂きながら、第二の人生を心
豊かに、楽しく過ごしたいと考えております。宜しくお願い申し上げます。

栗田 博さん (平成19年3月退職) 太田市上小林町



昨年3月末、45年間勤めた三菱電機を無事定年退職しました栗田博です。
この度群馬菱の実会へ新入会員として仲間入りさせて頂くことになりました。
よろしく願いいたします。
私の経歴を簡単に紹介させていただきます。
昭和37年4月入社し試作係23年、工作4年、ゲストホール8年、LE関西社
(出向)3年、馬電営業(特殊品)3年、LE東京社(馬電駐在)4年の計45年
です。今後は、農作業(見習い中)、さんぽ(一万歩実践中)を日課として、
体を鍛えてガンバッテ行きたいと思っています。

第34回 ゴルフ愛好会コンペ報告 高木 和彦 さん 優勝

12月4日(火)大間々カントリークラブにて、第34回菱の実会ゴルフ大会が、過去最高の参加を得て開催されました。優勝は、前回上武GCにての高木よし子さんに続き、今回高木和彦さんと高木デー。今回は12月の第一次寒波到来かと心配されましたが、風も無くゴルフ日和に恵まれた一日でした。

次回開催は、平成20年4月上旬頃を予定しておりますので、楽しみにして下さい。

なお今回の大会でたいへんおもしろい結果がみられました。
萩原十四夫さんと坂田修さんが、ともにグロスが「76」のベストグロ
でしたが、新ペリア方式というハンディキャップ算定法により、
萩原さんが3位、坂田さんは34位でした。隠しホールの影響で、
順位にこれだけの開きが出ました。ちなみに坂田さんのハンディ
は、プラス 3.6。・・・それにしても、皆さんレベルが高い。

順位	氏名	GRS	NET
優勝	高木 和彦	86	70.4
準優勝	中村 晴三	77	71.0
3位	萩原十四夫	76	72.4
4位	井上 佳久	82	72.4
5位	青野 久之	87	72.6
6位	大竹 操	90	73.2
7位	石尾 延也	94	73.6
8位	滝 亀三郎	86	74.0
9位	佐藤 好一	86	74.0
10位	寒梅 達男	87	75.0



【 会員投稿 】 ◇ ジミー没後50年によせて (1)

大槻伸次

今年、平成19年7月15日の夜9時、NHKの日曜ハイビジョンシネマで「エデンの東」が放映された。「エデンの東」は、過去に幾度となくテレビ放映されているので新鮮さはないが当時の特別な思い出のある映画だけに2年ぶりに見てしまった。

2年ぶりというのは前回NHKで放映されたのは平成17(2005年)年だった。というのはこの年、ジェームス・ディーン(愛称ジミー・1931年2月8日インディアナ州フェアモント生。)没後50年という節目の年だったからである。

ジェームス・ディーンは今から52年前、ハリウwoodsの映画界に彗星のように現れ「エデンの東」、「理由なき反抗」、「ジャイアンツ」という三本の名作を残して彗星のように消えていった。

そして約半世紀余り前の昭和30年10月14日、東京はピカデリー劇場でジェームス・ディーン主演の第一作「エデンの東」は日本で初公開(前評判は良かった。)されることになった。ところが、主演したジェームス・ディーン本人は日本初公開の2週間前の9月30日、愛車「ポルシェスパイダー23」を駆って事故に遭いカリフォルニアの一地点に、24年7か月の生涯を閉じてしまった。当時の夕刻のラジオニュースで知って驚いた。

その後、映画「エデンの東」は日本で予定通り公開され爆発的にヒットした。そして同名のテーマ曲「エデンの東」のサウンドトラック版もヴィクターヤングの演奏版もすごい人気(自分も買いあさった。)で長期間ラジオから聞かれぬ日はなかった。余りの長期間熱狂的なリクエストが続いた為、困り果てた放送局はリクエストを中止したほどだった。もちろん主演したジェームス・ディーンへの憧れも並大抵なものではなかった。映画評論家の小森和子(享年95歳)さんは「こもりのおばちゃま」の愛称で親しまれジミーを愛し、ジミーが亡くなったときに親しい人たちに葬式饅頭を配ったというほどに敬愛していた。後に、お墓参りに出かけたことが懐かしく思い出されると語っていた。

昭和30年は敗戦から10年経過していたが経済的には現在と比較しようもないほど貧しくて娯楽の少ない時代だった。我家では7人兄弟の末っ子が生まれ、77歳の祖父が亡くなった。国政では55年体制が発足し、教師の勤評導入の年でもあった。小学校長をしていた伯父は勤評導入反対の教職員組合員達に自宅に押しかけられると云って我が家に避難したこともあった。

私は、多感な中学2年生(弱冠14歳)だったがあれから半世紀、長い歳月があつという間に流れ去つたというのが今の実感である。

当時、我が家で唯一の娯楽といえば飴色のニス塗られた箱に収まった性能の悪い再生式並四ラジオだった。後に普及する(ぼちぼち普及していたが貧乏暮らしの我が家では買えなかった。)高性能なスーパーヘテロダイン方式とは全く異なる旧式な代物。ピーピーギャーギャーと混信のなかから聞こえてくるドラマ(菊田和夫のラジオドラマ“君の名は”や赤銅鈴之助などが大ヒット。)や歌謡曲が唯一の楽しみだった。昭和28年、テレビ放送(白黒)は始まっていたが、テレビ受像機は高価なものでまだまだ一般的でなくプロレス放送のある日は他所様の家に見に行った。こんな時代背景のなか映画は代表的な娯楽だった。といつても小遣いはなかなかもらえず、友達が映画に誘いに来ても断ることが多かった。

そして昭和32年3月中学を卒業。町工場就職と同時に太田高校定時制に進学した。定時制では授業の一環として毎月映画教室(生徒会では文部省選定の名作洋画を主に選定したようだ。映画は大体二本立てで、例えば目的の洋画の「白鯨」と同時に上映されたのが「錆びたナイフ」だったが裏作品のほうが娯楽性かあつて楽しかったというのも多々あった。)が催され映画への興味が深まった。

当時は、話題の超大作洋画は東京などの大都市の映画館で長期間ロードショーされるのが一般的で、太田のような小さな地方都市で上映されるのはそれから2~5年も経過した忘れかけた頃だった。そうであるからせつかくの機会を見逃したら再上映のチャンスはめつたになつた。そこで、アンテナを高くして近隣都市の映画館の上映のチャンスをじつと待つしかなかつた。そうだからその作品への思いは募つていったのかもしれない。



<次号に続く>

◇ おしらせ ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	1月の 囲碁愛好会	1月21日(月) 9:30～	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
2	1月の麻雀会	1月10日(木) 1月24日(木) 9:30～17:00	赤城倶楽部 会費2000円	申込み1/5(土) 19日(土) 下山國夫(0277-78-3204) 荒井昭三(0276-52-0803)
3	1月 グラウンドゴルフ 例会	1月21日(月) 9:30～ (集合 9:15)	利根グラウンド ゴルフ場 (会費:無料)	希望者は直接会場へ (雨天中止)
4	ゴルフ愛好会例会	20年4月上旬予定		萩原(56-3852) 関根(31-8410) 川口(56-2678) 長谷川(0270-74-2056)
5	2月の パソコンサークル	2月4日(月) 13:30～15:30	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	2月の カラオケ月例会	2月4日(月) 17:30～20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:1月31日(木)まで 佐藤辰利(0276-52-4688) 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	1月21日(月) 13:30～	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局まで忘れずにご連絡をお願いいたします
8	幹事会	2月4日(月) 16:00～		
9	【ボランティア】 会社正門前から 354 までの道路清掃	2月4日(月) 15:30～16時	現地	幹事会メンバー及び当日都合のつく人の参加をお願いします

編集後記

<菱の実正月号>は12月に編集、年末にまだ見ぬ年頭を寿ぎます。年賀状もこれと同じ、わずかの先へタイムスリップ！ 来年の事を言うと鬼が笑ったりします。

私が生まれた頃のアメリカ映画「カサブランカ」でハンフリーボガードが、嫌いな女に「昨日は何処に？」と問われた時の名セリフ「昨日のことは忘れた」「じゃー今夜会って！」
「そんな先の事はわからない」 往年の洋画ファンの方ならご存知ですよ！

今は平和で明日の不安（交通戦争以外）を感じる人はおりません、でもテレビ・マスコミでは沢山の安心・安全・保険のコマーシャルが目白押しです。

医薬、施設の進歩と高齢化福祉が進む中、それらに頼る事無く、自身の健康は日々の生活の中で獲得してゆくもの……と思うのですが。今年も宜しく！ 境野 賢治 記

発行 2008-1-7 No.177

発行責任者 長嶺 元

編集：「菱の実会だより」編集委員会

三菱電機労働組合群馬支部

〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800

TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>